

かみさま 神様からの よい 良いもので み 満たされる

きみ しよくじ と き た き
君は、食事の 時なのに、食べる 気が しなかった ことって、あるかな？ お腹が 空いて いないとか、だ 出されたのが 食べたかった
もの 物じゃ なくて、お父さんや お母さんに、食事は いらないと 言った ことは あるかな。後で あまり 気分が よく なくて、それが
わ どう 分 けな かったか も しれないね。もし かし たら、お 腹が 空いて いた せい かも しれないよ。

からだ けんこう
体が 健康で じょうぶで いる ためには た 食物が 必要 によ うに、きみ 君の 霊も、ちゃんと 栄養を 取ら ないとい けないんだ。

れい やしな
霊は、どう やって 養う のかな？ かみさま 神様の み言葉で 養う んだよ！



せいしよ 聖書には、こう 書かれていますよ。

「わたしは み言葉を 与えられて、
それを 食べました。み言葉は、
わたしに 喜びとなり、心の 楽しみと
なりました。」¹ 神様の み言葉を
読み、勉強すると、心は 神様の 霊の
良いものに対して 開かれるんだ。

えいよう 栄養いっぱい
ごちそうを あげ



うわあ！
いい穀物こくもつが
いっぱいだ！

ほくも、
もらえるかな？

きみ かみさま ことば よ こくもつ れい やしな ひつよう
君は、神様の み言葉の 良い 穀物で 霊を 養う 必要があるんだ。

せ わ れい つよ せいちょう
ちゃんと 世話すれば、霊は 強く 成長できるんだよ。

「人はパンだけでは ^{ひと}生きず、人は主の ^い口から ^{ひと}出る ^{しゅ} ^{くち} ^で
すべての ^いことばによって ^{こう}生きる。」 ^ご ^{やく} ^{せい} ^{しよ} ^{しんめい} ^{いき} ^き (口語訳聖書、申命記 8:3)

神様の言葉を、心の中にたくわえよう。² そうすれば、いつでも言葉を
持っていられるからね。言葉を勉強し、聖句を暗記し、神様とその良きこと
について学べば、それができるよ。

だけど、言葉が大切だと思わないか、それよりも他のことをしたいと思って、
言葉を勉強する努力をしないなら、君の心と霊は、神様があげたいと思って
おられる良いものを余すことなく受け取るのがむずかしくなってしまうんだ。



聖書には、こう書いてあるよ。「この律法の書を口からはなさず、昼も夜も
これをとなえ、書かれているすべてのことを守り行いなさい。そうすれば、あなたは
行く先々で栄え、成功をおさめる。」³

一生けん命 神様の言葉を勉強する時、君は
神様の言葉に対して心を大きく開いているんだ。
すると、神様が下さる良いものを余すことなく
受け取るようになる。



脚注

1 口語訳聖書、エレミヤ書 15:16

2 詩篇 119:11を見てね。

3 聖書協会共同訳聖書、ヨシュア記 1:8

君は、神様の良い言葉で、心をいっぱいにしているかな?